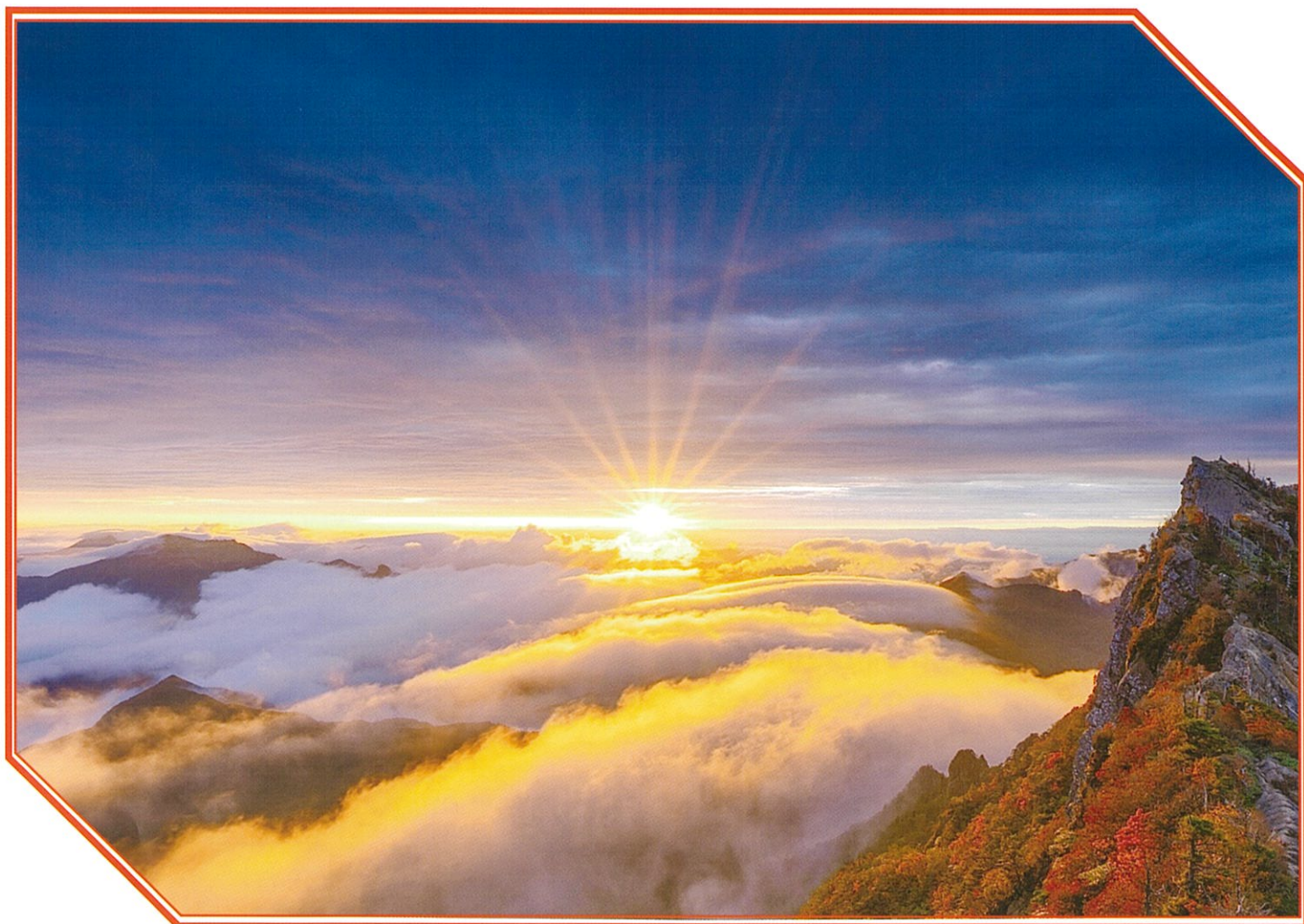


会報



再処理企業協議会

# さいくる



**2023年 1月 第19号**

2023年（令和5年）1月1日発行

発行：再処理企業協議会

発行責任者：事務局長 濱田任司

〒039-3212 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字

弥栄平1-5 再処理企業センター

TEL (0175) 71-2487

FAX (0175) 71-2075

URL <https://www.saisyori-kigyokyoikai.jp/>



# 会長挨拶



## 新年のご挨拶

再処理企業協議会 会長

株式会社 ジェイテック

執行役員 四方山 敏彦

新年あけましておめでとうございます。

再処理企業協議会会員企業の皆様ならびにその協力企業の皆様におかれましては、ご家族共々健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

新春とはいえ、これからが冬本番の青森、春はもう少し先のことかと思えます。一部報道では冷夏との予想もあり、今は寒さ厳しい折からも今年1年を通して、皆様のご健康をお祈りいたします。

さて、昨年中は、ほぼ3年に及ぶコロナ禍の中、種々の制約下においても再処理企業協議会の事業計画へご協力頂きましたこと、本当にありがとうございます。

再処理企業協議会は、2012年（平成24年）11月の設立から数えて10周年を迎えることができました。昨年末現在、日本原燃(株)殿を含む特別会員・普通会員あわせて参加企業92社を数え、過去最多の会員数となっており、この間、発足時に掲げた設立理念である「会員企業に共通する技能訓練・教育等を実施し、再処理事業所で求められる高い技術と品質の達成を図ること」また、「会員企業相互のコミュニケーション推進のための事業を行い、円滑な行動を実現すべく努めること」に基づき、理事会、技術研修部会、広報部会および事務局の諸活動を支えて下さった会員企業の皆さまには改めて感謝を申し上げます。

ここで、再処理企業協議会の昨年1年間の活動を振り返るに、理事会では、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策の観点から事業計画に基づく活動状況の確認を行うとともに、ポータルサイトの見直し、再処理工場しゅん工後の現状の活動負荷を含む活動検討等を進めてきました。技術研修部会では、事業計画に基づく運営、各種教育テキスト見直しワーキングを設置しての検討、一昨年から開始した現場指揮者教育等を継続しております。広報部会では、事業計画に基づくイベント開催、広報誌の発行、見学会・講演会等開催しております。これら各種活動へのご理解を賜り、尚一層の積極参加を重ねてお願い申し上げます。

また、事業を行う日本原燃(株)殿におかれましては、昨年7月で設立30周年を迎えられました。1985年の立地基本協定の締結以降、30年以上にわたり事業を進めてこられたわけで、その中で、我々再処理企業協議会は再処理事業の一端を担っているとの自負の基での自信と喜びを感じると同時に、一日も早い原子燃料サイクルの確立に向けて、安全を最優先に事業を継続して参ります。

ところで、今年はどうのような年になるのかを考えた時によく話題となるのが干支ですが、2023年は卯年であり、本来の干支でいうと癸卯（みずのと・う）となります。十干の10番目にあたる「癸」と十二支の4番目にあたる「卯」が重なる十干十二支で40番目にあたる癸卯です。では、どのような年になるのかというと「これからの成長や飛躍のために力をため準備し育んできたことが十分に実り、芽吹き始める年。早い人は大きく飛躍し、一気に広まり始める、努力がいっぺんに実り始める年」ということのようにです。これはまさに、再処理に係る我々がおかれている状況、事業環境に照らしても相応しいと強く思うところです。

最後に、日本原燃(株)殿、再処理企業協議会ならびに参加企業の発展と、皆様が健康に過ごされますことを心から祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 副会長挨拶



再処理企業協議会 副会長

日揮株式会社

六ヶ所再処理事務所 所長 播摩 司

再処理企業協議会会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

ご家族共々爽やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。お陰様で本協議会も昨年11月で11年目を迎える事が出来ました。これも協議会会員の皆様のご尽力によるものと改めてお礼を申し上げます。

2022年度事業計画に基づき、技術研修部会・広報部会を中心とした活動を展開して参りました。各活動では新型コロナウイルス感染対策をしっかりと行いながら活動が遂行され、各企業の皆様と良いコミュニケーションの充実が図られました。本協議会の目的である「日本原燃(株)再処理施設及び廃棄物管理施設内業務の円滑な推進と会員企業の発展に寄与する」を今年も皆様と共に積極的に活動を進めて参りたいと思います。

再処理工場において、昨年の労働災害をふり返ってみますと、とても残念ではございますが多数の災害が発生しています。協力会社一丸となり、今年こそは0災害を目指し「基本動作の徹底・やってはいけないことを守らせる」を作業に携わるすべての方へ徹底させて、日本原燃(株)殿と共に良い職場環境作りを心掛けて参りたいと思います。本協議会に対してのご理解を頂くと共に各活動に対して積極的に参加して頂ければと思います。

最後に協議会会員様の健康と益々のご発展と工事・保守・運転に係るすべての仲間とご家族の安全安心を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 副会長挨拶



再処理企業協議会 副会長

日本原燃分析株式会社

分析技師長（取締役） 宮崎 孝

新年あけましておめでとうございます。

再処理企業協議会会員並びにその協力企業の皆様方におかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、昨年も新型コロナウイルスがおさまらない状況の中、無事に協議会としての計画通りの活動が出来ましたのも、皆様方の協議会活動へのご理解並びにご協力の賜物と感謝申し上げます。

さて、2023年は卯年（うさぎ年）です。卯（うさぎ）は穏やかで温厚な性格であることから、「家内安全」。また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。このうさぎ年の六ヶ所再処理工場並びに昨年末で10周年を迎えた再処理企業協議会にとっての1年も、それにあやかり、しゅん工更にはその後の安定操業に向けた「飛躍」の年であり、また、「労働安全」として労働災害の少ない年であってほしいものと切に願う次第です。

しかし、新年の願いも重要ですが、まずは、再処理企業協議会として、目前のしゅん工から安定操業に向けて、今、何が出来るか、自主的な取組みとして日本原燃殿の事業にどのような貢献ができるか、会員企業間での良好なコミュニケーションの形の形成など、一緒に考え、行動していきましょう。

ご挨拶の終わりになりますが、日本原燃殿、再処理企業協議会会員並びにその協力会社の皆様方の本年も変わらぬご健勝とご多幸を心から祈念すると共に、間近に迫った再処理工場の竣工を見据えた再処理企業協議会としての活動の活性化に向けて、更なる皆様方のご協力をお願い申し上げます。

六ヶ所村「尾駮の牧」歴史研究会会長 相内 知昭

これまで、「下毛野氏（しもつけぬし）」は、とくに馬芸にすぐれていることにより、貴族の庇護（ひび）を受け、摂関家の隨身として、摂関政治体制の発展とともにその勢力を伸ばしてきたと話してきたが、また以前に、『村史』によれば、「おぶち」とは「尾が駮（ぶち・まだら）」という意味ではなく、「体毛がまだらであつて、小駮（おぶち）」の転化、いわゆる小さい斑（まだら）模様（ま）の馬」と捉えるべきではないかという解説も紹介してきた。しかし実際には、文献学的にも、その「尾駮の駒」と陸奥交易馬使―下毛野氏との関係が考えられる、『古記録』等においての「駮馬」の記載事例は、意外と少なく、ほとんどが和歌のなかの「尾駮」であり、歌学書のなかの「尾駮」なのである。ゆえに、現在の、当研究会のその実証性に迫る研究に至っているわけではあるが…。

〔以前に、「六ヶ所村歴史フォーラム2013」講師でもあった倉本一宏先生は、「尾駮の駒と藤原道長との関係について古記録を材料として実証することは、非常に難しい」と、講演で話されていた〕

それでは、その数少ない「駮馬」の事例を紹介する。それは、右大臣―藤原実資（さねすけ）の日記「小右記（しょうゆうき）」に、万寿2年（1025）十月二十八日条に、「陸奥守―平孝義が馬を二疋贈る」とあり、それは「鶴毛（つぎげ）」と「栗毛駮」であったと記している。そしてそれは、翌日の条から、「藤原道長、頼通、実資、教通宛に贈ったもの」であることがわかる。

また、源経頼（みなもとつねより）の『左経記（さげいき）』万寿3年（1026）十一月二十八日条には、「右近衛府生―下毛野公忠（きんただ）が、陸奥国交易馬20疋を牽いて入京する」とあるが、陸奥国交易馬制度は10世紀後半から恒例化し、交易馬御馬使が成立し、陸奥守任期中、一度は貢馬することが制度化されている。そして、『古記録』春記（しゅんき）『平定家朝臣記（たいらさだいえあそんき）』為房卿記（ためふさきよつぎ）『後一条師通（ごじょうもろみちき）』殿曆（でんりゃく）『中右記（ちゆうゆうき）』などには、下毛野氏が陸奥交易馬使となり、陸奥国から交易馬を牽いてきている記載が見られるが、ほとんどが、交易馬の足数は記されていても、毛色まで記されていない。

ただ『平定家朝臣記』天喜3年（1055）十一月五日条に、「光重・近重、陸奥（交易馬）三十疋鞆毛を牽く」とある。本来、「鞆毛（あしげ）」は、生まれたときは黒や茶色の毛色をしていて、数年で白っぽくなるようであるが、個体差があつて、まだらになる馬や、ずつつつと灰色のままのものもあるようである。ゆえに、私は、この鞆毛の中にも「小駮（おぶち）」のものもあつたのではなかつたかと推測するのである。

ちなみに、陸奥守―平孝義が「栗毛駮」を贈つた六年前に、勅撰集歌人である相模（さがみ）が、「尾駮の駒」を詠んでいる。次回もまた、この歌人と陸奥守との関りの中で「尾駮の駒」について考えてみたい。それはまた、次回も、乞う、ご期待…。



## 第2回 各社対抗パターゴルフ大会

11月14日～11月16日の間、再処理企業センター(X15)B棟1F事務局会議室に於いて、第2回各社対抗のパターゴルフ大会を開催いたしました。26チーム(78名)の方に参加して頂き会員企業の皆様で親睦を深めました。参加者の皆さんはグリーンへの起伏に苦戦して思うようにカップインできず得点が上がりませんでした。

順位	チーム名	会社名	得点
優勝	日立第2選抜チーム	日立GEニュークリア・エナジー(株)	11
準優勝	鉄バット	東芝エネルギーシステムズ(株)	7
第3位	チームQ'd	(株)東京エネシス	4



優勝チーム(浅利様・佐藤様・大平様 順不同)



## 再処理企業協議会設立10周年記念講演会

11月29日に再処理企業センター(X15)1F再処理企業協議会事務局室に於いて、再処理企業協議会設立10周年を記念いたしまして記念講演会が開催されました。「六ヶ所村の魅力発見!～ろっかしょ縄文1万年から六ヶ所村の開拓の歴史～」の演題で六ヶ所村立郷土館長 鈴木 浩氏様から講演して頂きました。参加者は、24社29人で、六ヶ所村の大地から、開発に伴う発掘によって明らかになった約1万年にわたる縄文の遺跡群、弥生と平安の遺跡と遺物、約1,000年間放牧場だった歴史(尾駁の牧と有戸野の牧、軍馬補充部放牧場)、森林鉄道の歴史、戦後の主な開拓の歴史等について、非常に参考なる話を聞いて有意義な講演会でした。



## 太平洋での釣りについて！

株式会社クリハラント 織田 佳則

三菱重工(株)佐々木様よりご指名を受けました、(株)クリハラント建設作業所の織田と申します。

今回、私がここ青森県に赴任して約6年弱になりますが、太平洋での釣りの醍醐味についてご紹介させていただきます。

私の生まれは愛媛県で年中温暖な瀬戸内海育が就職を契機に福井県に赴任しました仕事の関係で福井県（日本海側）から青森県に赴任し約6年弱が経過しようとしており、この青森県に赴任したことで広大な太平洋での海で釣りをしたくて知り合いを通じて幾度となく、太平洋の海に出て季節に応じた釣りを堪能しております。

太平洋では障害物となるものはありません。日常生活から離れて自分と自然とが向き合ってきた、北国の四季折々の魚を釣り、それを料理して味わうことが快感とも呼べる感覚があることが釣りの醍醐味であると思いますので皆様も是非この機会に太平洋での釣りをしてみたいかがでしょうか？

次は、ニチアスエンジニアリング(株)安藤様、宜しくお願ひ致します。



## 私の休日

むつ小川原原燃興産株式会社 中村 清

株式会社原燃環境清水様よりご指名頂きました、むつ小川原原燃興産の中村と申します。

皆さんは休日をどの様に過ごされていますか？近年コロナ禍により、観光やスポーツ等の制限がされてお家時間が増えていますが、私は、冬の時期はスキーをして過ごし、春から秋にかけては主にキャンプをして過ごしています。そこでキャンプについて話を進めたいと思います。最近では野外の活動ということもあり、コロナ禍でも人気が高まってきています。状況に合わせてシンプルなキャンプから高級なグランピングまで色々とセレクト出来る楽しみもあります。費用に関してもテントなどをレンタルしたりすれば、手ごろな価格で出来るのもまた良いところです。キャンプ用品も百元ショップやホームセンターなどで豊富にラインナップされていて手軽に始めることが出来ます。また、東北地方には設備が充実したキャンプ場から自然豊かなキャンプ場まで種類が豊富にあります。近場の湖畔沿いにテントを設営すれば、夜の静けさの中、風でわずかに湖面が揺れ、打ち寄せる波の静かな音と焚き火のパチパチと爆ぜる音をつまみに一杯いけば、日頃のストレスなど一気に消えてしまいます。そして朝には、コーヒーの一杯でも飲めば最高な気分になります。豊かな自然の中でゆっくりとした時間を過ごすのも贅沢な休日の過ごし方だと私は思います。ストレスも発散でき仕事にも意欲が湧いてくる休日のキャンプ、皆さんもチャレンジしてみたいかがでしょうか。

次は、新菱冷熱工業株式会社の山本様 宜しくお願ひ致します。



## 悩みの種

株式会社ジェイテック 山田 大輔

電装エンジニアリング(株)東川さまよりご指名いただきました、(株)ジェイテックの山田と申します。

今年度も冬が近づいてきました。近年の積雪量は増加の一途を辿り、それによる雪かきの重労働も、想像するだけで今から億劫になってしまいます。自分も30代後半を迎え、自分の身体が徐々にいうことをきかなくなってきたことを痛感しています。

数年前、雪かき中にぎっくり腰を発症したときは、このまま雪に埋もれてしまうのではないかと恐怖し、ほふく前進で玄関に辿り着いたことを今でも鮮明に覚えています。それ以来、湿布や飲み薬を常備し、いつ発症してもいいように備えています。

最近では準備運動、体を冷やさない工夫など、これまで以上に真剣に取り組むようになりました。就業前のラジオ体操、入浴後や就寝前のストレッチは思いのほか効果を実感しているため、毎日の日課になりつつあります。本当は湯船にゆっくり浸かって身体を温めたいのですが、まだ子どもと一緒に入浴しているため、それもままならない状況です。

また、腰痛の原因として身体のバランスの悪さが挙げられます。人間はお腹の筋肉を使わなくても生活できてしまうため、どうしても背中、腰に負担の掛かる動きになってしまいうそうです。これからは体幹を鍛えることを日課に入れ、腰痛を発症させないことを目標に40代を迎えたいと思います。

次は、日頃より大変お世話になっている(株)木内計測の漆館さま、よろしくお願ひいたします。



## 八戸プレミアムラーメン

日本原燃分析株式会社 関 周平

皆様、日々の業務お疲れ様です。

株式会社ジェイテックの米内口さんよりご指名いただきました、日本原燃分析株式会社の関と申します。

私からは最近通っているラーメン店を皆さんに紹介したいと思います。八戸南類家にある「八戸プレミアムラーメン」です。青森といえば煮干しラーメンが有名ですが、このお店では「全国有名ラーメン店が期間限定で八戸にやってくる」をコンセプトに日本各地の有名店・行列店のラーメンが味わえます。お店のメニューは1ヶ月で入れ替わるので飽きがきません。

11月(執筆時)は北海道十勝清水町「らー麺こぶし」のメニューを提供していました。看板メニューは「特製味噌ラーメン」で北海道産豚骨を丁寧に炊いたクリーミースープが特徴です。特製味噌のkokとクリーミースープがちぢれ麺とよく絡み、美味しく食べることができました。12月は山形県酒田市「ワンタンメンの満月」のメニューが提供されます。今後もどんなラーメンが食べられるのか楽しみです。寒さが一段と増しラーメンが恋しい季節、ラーメン好きの方で八戸に足を延ばす機会があれば、是非、訪れてみてはいかがでしょう。

次は、株式会社青森クリエイトの野坂様よろしくお願ひいたします。





### 神楽

正月、家族団らんは大晦日だけです。三が日は毎年地区内約70～80軒を神楽で門内します。もう30年ぐらやっていけるかなあ。朝一番、塩でうがいし、体と気持ちを清め各家庭の一年間の幸福を願い祈ります。

吉田 裕悦



### 初詣

毎年とある神社に初詣に行くのですが、その神社で神様に今年の目標の成就をお願いしたことはほぼ毎年叶っています。神社名を公表するとご利益がなくなりそうなので言いませんが、そういうパワースポットもバカに出来ませんね。もしかしたらただの自己暗示かもしれませんが…。

角 正行



### 犬棒カルタ

「犬も歩けば棒に当たる」から始まる犬棒カルタ。数年前のお正月、姪に付き合っていてやっていたところ、そばで見っていた90代の祖母が突如参戦したことをきっかけに、我が家のお正月恒例となりました。古典的だけど、4世代と一緒にできる遊びってすごい。

平館 朋子



### ハゼだしの御雑煮

普段あまり好んで魚だしの物は口にしないのですが仙台の実家でお正月に食べていた、ハゼ干しのだしで作るお雑煮が好きです。今は、ハゼ干しがなかなか手に入らないらしく久しく食べていません。(残念)

山本 忍



## 「正月と言えば」

# さいくる de Talk

## 株式会社 青森クリエイト



### お年玉

正月は祖母や親戚からお年玉をもらい何に使うか考えながら映画を見てだらだらと過ごしていました。ですが、今年からはあげる側になってしまいました。



角 優奈



### 普段通り

正月は普段の過ごし方と変わりませんがそれはそれで幸せです。紅白歌合戦、ジャニーズカウントダウンライブを見て年を越し、家族と年越しそばを食べます。最近では、新たに甥姪へのお年玉が追加…。これからも正月を平和に過ごすルーティンとしては欠かせません。

種市 美桜



### 年越しそば

お正月といえばやっぱり年越しそば。年があける頃、家族みんなでテレビを見ながら食べるのが今年も楽しみです。



久保田萌那



### お年玉

正月と言ったらやはりお年玉だと思います。去年まではお年玉をもらう立場だったのですが今年からあげる立場になってしまいました。毎年楽しみにしていたのでとても悲しいです。



小泉 翔太



### 友達との初詣

毎年友達と歩いて神社に行き、おみくじを引くのが毎年の恒例行事です。今年は社会人になった友達だけでなく、県外に出た友達と集まったらいろんなことを話して楽しみたいです。



三浦 春希



### テレビざん味

29日から3日まで大体いつも6連休で終了です。昭和の人間なのでTV視聴(しかも地上波)紅白・サッカー・箱根駅伝の復路を見る頃には休みも終わりかと悲しくなります。



野々宮崇博

# 再処理企業協議会 ホームページのご案内

再処理企業協議会では、ホームページを公開しております。当ホームページでは、設立趣意書、かわら版や会報等を紹介しております。また、会員限定のページもあり、入所時教育・現場指揮者教育の申込やお知らせなど多くの情報を確認できます。当協議会では、ホームページの改善やコンテンツの充実に努めてまいりますので、是非当ホームページを奮ってご活用ください。

また、再処理企業協議会では、協力会社の皆様のご意見、ご要望を受付しております。以下にて、ご連絡ください。なお、相談者のプライバシーにつきましては厳重に保護されますのでご安心ください。

## ●ホームページアドレス

<https://www.saisyori-kigyokyoikai.jp/>

## ●TEL・FAX

0175-71-2487 平日 10時~16時  
0175-73-2075



## ～行事のお知らせ～

- 1月10日(火) 11:30 … ミカン・リンゴ配り
- 2月 … 各社対抗ダーツ大会
- 3月 … 第3回勉強会(新規制基準の品質管理教育)



## 事務局より

再処理企業協議会では、入所時教育並びに現場指揮者教育を再処理企業センター内の会議室で集合教育として、マスク着用、検温、手指消毒、換気、座席の離隔距離を1.2mとして、対策をとり実施しております。

再処理企業協議会会員から集合教育受講者に対して、次の注意事項について徹底をお願いいたします。

- ・体調不良の場合は受講しないこと。
- ・同居家族等が新型コロナウイルス感染あるいは濃厚接触の疑いがある場合も受講しないこと。

また、引き続き次の感染防止対策を徹底していただくようお願いいたします。

- ✓本人またはご家族に次の症状が出たら出社しない  
(発熱、せき、のどの痛み、倦怠感、味覚障害)
- ✓こまめな手洗い、手指消毒の徹底
- ✓(マスクを外す) 食事や喫煙時の会話は禁止
- ✓マイカーや業務車両に同乗する際は全員マスクを着用
- ✓最も感染防止効果の高い「不織布」マスクの着用
- ✓休憩所および喫煙所における利用制限人数の順守

## 編集担当者より

あけましておめでとうございます。本年も宜しくお祈りいたします。

現在推進中の新規制基準工事の早期完遂を目指し、本年こそ念願の再処理工場竣工を皆様方の協力の下で実現させたいと思っております。3年前に国内、発祥の新型コロナウイルスの完全終息にも期待し、本年が皆様にとってあらゆる面でより充実した年となります様お祈り申し上げます。

皆様、共に頑張りましょう！本年もご安全に！



再処理機器(株)  
川久保 敬



新菱冷熱工業(株)  
今西 啓二

あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年の干支である「癸卯」(みずのと・う)は「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起のよさを表していることとです。再処理工場の新規制基準工事に尽力された皆様方の苦勞が実り始めることを祈念するばかりです。本年度も余すところ3カ月となりました。

年度内工事が無事に完遂できるよう皆様方の無災害をお祈り申し上げます。



美和電気工業(株)  
工藤 隆広

あけましておめでとうございます。本年も宜しくお祈りいたします。

今年の干支、卯年は大きく飛躍すると言われておりますので、新しいことに挑戦して、良い年にしましょう。再処理企業協議会会員企業様の繁栄と無事故無災害をお祈り申し上げます。